

12 10:30~16:30
~~13~~ **土**

**対話をしよう。
 ワクワクときどき
 また会いましょう。**

市川市民と松戸市民が「対話」でつながるマーケット。
 ワクワクやときどき体験しに来てください。

はろ はろ
またね
イチマツmarket
 対話をしよう。対話を知ろう。

2025年度地域志向活動助成 活動成果報告会

2026年2月7日

街のコーチング屋さん

目次

1. 自己紹介
2. イチマツmarketとは
3. 活動の報告
4. 当日の様子
5. 得られたもの



地域コミュニティでのプロジェクトを通じてソーシャル・デザインへの理解を深める

子供食堂に集まる子どもたちを対象に、地域を結び、いざというときに助け合えるきっかけづくりの「かけはしノート」と「シール」を制作しました。ノートには、地域の様々な人や場所を通じて防災や減災活動、資源を大切に使う方法などを学んでいく「お題」が提示されており、お題を達成するとシールをもらえる仕組みです。ソーシャル・デザインの手法から、誰にとっても居心地の良い場所をつくるコミュニティ政策を考えます。



千葉商科大学HPより



街の コーチング コミュニケーションスキルを知って機嫌よく暮らす 屋さん

松戸市で2021年から活動する任意団体。

コーチングで用いる基本的なスキルを「知る」ことで日常生活にも活かせるよう、定期的な「学ぶ会」ほか、内省を促すワークショップなどを開催しています。

2023年には、千葉商科大学の地域志向活動助成金を受託して遊びながらコミュニケーションスキルを知るカードゲームを開発。以降ゲームマーケットなどに出展しています。



イチマツmarketとは

イチ マツ
市川と松戸を「対話」でつなぎたい



【市川と松戸】

市川市と松戸市は江戸川に沿って隣接しており、人口もほぼ同等で「東京都のベッドタウン」として発展してきた経緯も共通なことから抱えている社会課題も共通していると考えられますが、どちらも視線は東京方面へ向いていてヨコのつながりが薄いと感じます。

課題：隣接する市川市と松戸市の交流が希薄である事

隣の人がこんなことやってる！こんなことできる人がいる！など、**交流の機会を越境するために、イチマツという名前を冠したマーケットを企画**しました。

モノの販売はもちろん、コトの体験、活動の紹介など、なんでも台上にあげて来場者も出展者も一緒に楽しむマーケットになることを期待しました。当日はまさに「ボーダーレス」が実現できたと思います。

キーワード：「対話」

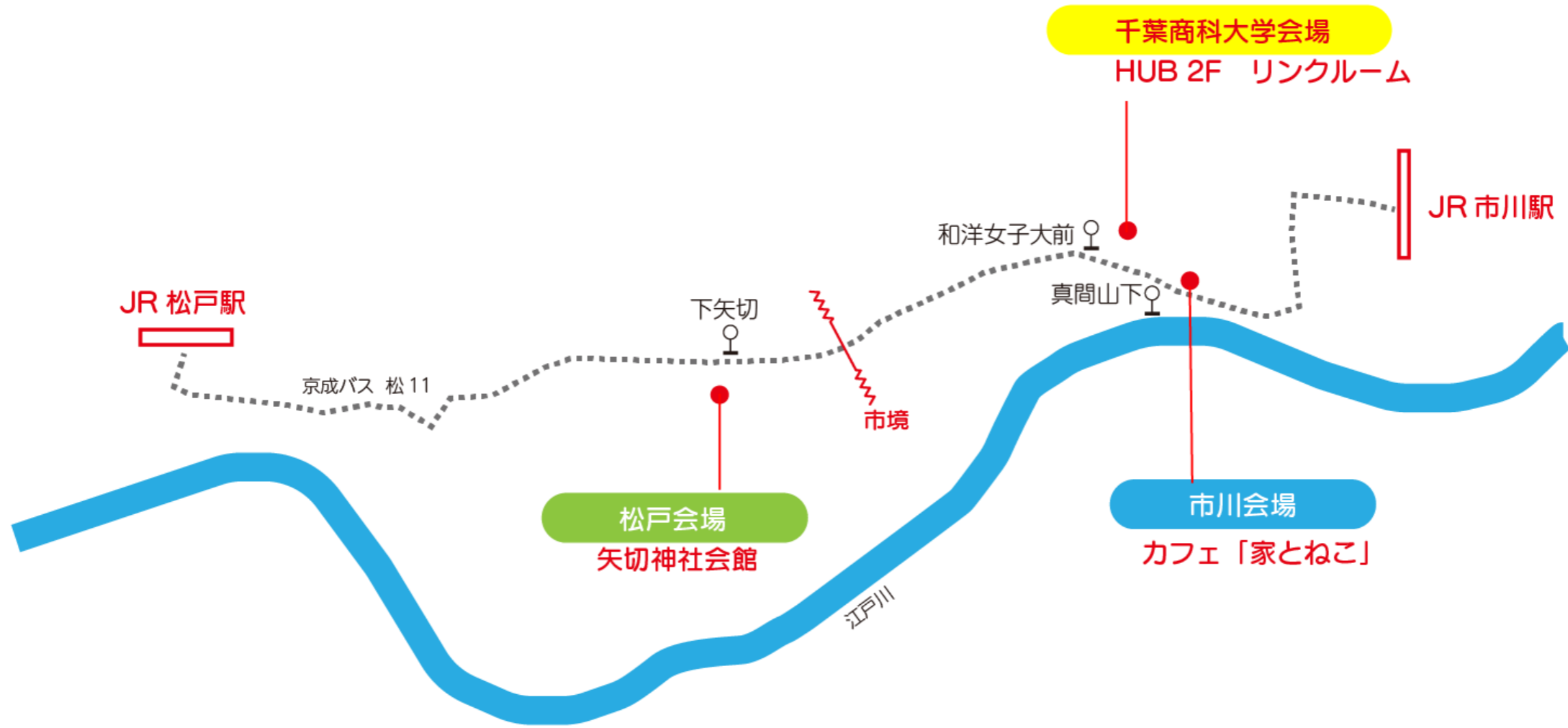
方法：対話でつながるmarketの開催

イベント名：はろはろまたねイチマツmarket



イチマツmarketとは

イチ マツ
市川と松戸を「3つの会場」でつなぎたい



京成バス[松11]	○	10分/230円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5分/220円	○
	松戸駅		下矢切	矢切駅	栗山坂下	栗山	小学校	公民館	国府台病院	和洋女子大前	真間山下		市川駅
			8分/230円										



イチマツmarketとは

イチ マツ

市川と松戸を「対話」でつなぎたい

【対話のきっかけ①】

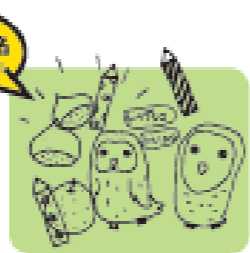
「対話」でつながろう！
こんにちは。また会いましょう。

このマーケットには「市川さん」と「松戸さん」、そして近隣から来てくれた「ご近所さん」がいます。市川さんに会ったら、松戸さんに会ったら、ご近所さんに会ったら、ぜひ「こんにちは」とあいさつしてほしいのです。本当の名前は知らなくても、胸の缶バッジを頼りに、声を掛けてください。はじめは、ちょっと勇気があるかもしれませんが、声を掛け始めたら、だんだん楽しくなってくるはず。ぜひ、たくさんの市川さん・松戸さん・ご近所さんにあいさつしてくださいね。



「絵しりとり」でつながろう！

千葉商科大学リンクルームでは、絵しりとりで対話するスペースがあります。市川さんには水色の画用紙、松戸さんには緑色の画用紙で、絵を描いてしりとりを完成させてください。絵心は不要です。みんなで協力して最後までしりとりをつなげよう！



「市川さん」「松戸さん」バッジ

バッジをつけて挨拶してみよう。
バッジをきっかけに声をかけてみよう。



【対話のきっかけ②】

絵しりとり

前の絵を見て、しりとりでつなげる企画
戸川ゼミ・吉羽ゼミの皆さんが企画・運営

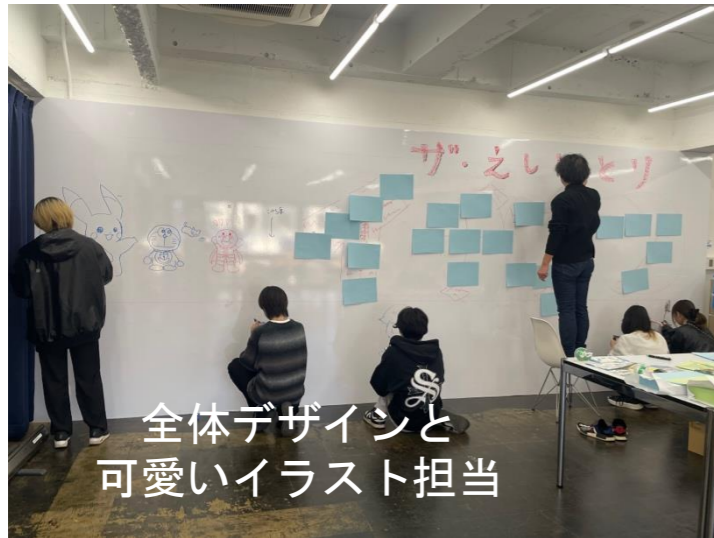
活動の報告

イチ マツ

市川と松戸を「対話」でつなぐ「絵しりとり」企画

「絵」でしりとりをしながら「イチマツ」の文字を完成させよう！

政策情報学部の吉羽先生とゼミの皆さん



全体デザインと可愛いイラスト担当

「イチマツ」の文字が完成



ここがStart!

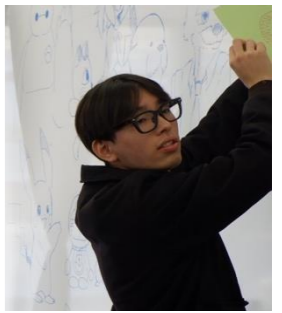
市川さんには水色の紙、「松戸さん」には緑の紙で絵を描いてもらいます



真剣に絵を描いています

カミナリ→リンゴ→ゴリラ→ラッパ
→パンダ→ダンゴ→ゴルフ→フシギ
ダネ→ネコ→こま→マリオ→オレンジ→.....

制作中の様子



出展者のみなさん

市川：9団体 / 松戸：13団体

市川会場：家とねこ
京成バス 真間山下下車 徒歩2分
販売・有料体験など

1 Mrs.yumiのasian guest house ~松戸のカーピング教室
カーピングナイフを使って、素敵な言葉を彫った、石版のメモスタンドを作ります。そして、好きな言葉をメモに書いて、手作りのメモスタンドに立てましょう!

2 シェリー・ミー
目には見えないあなたの心をカラーボトルに映して、色のキーワードから、あなた自身も気づかなかった本音に出会えるカラーセラピー。自分自身を色に投影して、自分と対話することで、モヤモヤの原因や今の自分への理解が深まります!

3 占い鑑定士 梓月(しげつ)
タロットとオラクルカードで、あなたの心の奥底にある願いや悩みを紐解きます。未来への一歩を踏み出すための具体的なアドバイスをあなただけに。マルシェの賑わいの中で、新たな気づきと運の時間を過ごしてください。

4 地球ルーツ
日本で暮らしている外国の方とのコミュニケーションには、実は日本語が一番通じるんです。でも少し工夫が必要です。「やさしい日本語」読みカードを使って、その工夫を体験してみませんか?

5 助産婦-josanjuku-
地域の穏やかな妊婦・出産・子育てのつながり作りを応援しています。当日は、アロマハンドケア、カードリーディング、お好きな香りのエッセンシャルオイルを加えたハンドクリーム販売やイベント紹介などを提供します。

6 耳飾り屋さん
さらに素敵に気持ちを彩る耳飾り!

7 家とねこ
猫味と軽食が食べられる、おしゃべりな6コちゃん!

11 京成バス「松11」路線は、約3分~4分に1本走っています。バスに乗り遅れたらと焦っても、焦ぐに次のバスがやってきます。慌てずに、バス移動をお楽しみください。
●和洋女子大前~下矢切 230円
●真間山下~下矢切 230円
●真間山下~和洋女子大前 190円

松戸駅 → 10分/230円 → 15分/230円 → 20分/230円 → 25分/230円 → 30分/230円 → 市川駅

市川と松戸を行ったり来たり、バスで松戸から外を眺めてみて!

●水色は市川からの出店・出展 ●緑色は松戸からの出店・出展 ●黒色は実行委員会企画

千葉商科大学会場
京成バス 和洋女子大前下車 徒歩3分
インフォメーション・無料体験など

1 まっどゼロウェイスト
ごみに関係したサイズやごみ袋のイベントやエコステーション等の活動紹介、体験型ごみ分別定額も状況により上演。ジップロック製のリサイクル回収代行あり。

2 笑筆ことば(のりっくらぶ)
筆を使って笑顔をふれる言葉を書く「笑筆(えみふで)ことば」。当日は、笑筆・言葉になる言葉や好きな言葉をコースターに書く体験も出来ます。

3 ちょこっとフランス語
英語は学校で習うけれど、フランス語ってちょっと難しそう。そんなイメージを持っている方もいませんか。でも、私たちの毎日にけっこうフランス語は使っています。そんなきっかけからおしゃべりませんか?

4 おーい図書館
「おーい図書館」では、スウェーデン発祥の児童書「おーい」の取り組み「りんごの国」を紹介しています。今回はリーディングラッカー作りをしながら一人一人の個性を表現(書く言葉、さわる質感)についてご紹介します。

5 お絵描きの会
「一枚の紙で遊ぼう!」というお絵描きの会のワークショップ。詳しくは展示しているチラシやHPを参照。今回は実際にしてみながら参加者によってはWSをより楽しくできるかという上にも考えてもらいたいです。

6 やきり子育てカフェ つむぎ
「アンダーマネジメントゲーム」紙のツボボトボトの体験会です。ゲームを通して自分自身やほかの「ツボ」を見つければ、いろいろな会話が生み出され、紙にくくなるための発付きもあるかも!

7 いちかわみんなのほけんしつ
サンタクロースに伝えたたい気持ちや願いなどを付箋に書いてツリーに飾ってみませんか? ご希望があれば、その気持ちについてお話しすることもできます。さらに、今の気持ちや色や絵で表す絵(パンチ作り)の体験ができます。

8 イチマツmarketめぐり
市川会場、松戸会場の出店・出展ブースを一周にまわって、おしゃべりしながら、どこを見ることが出来るかチェック!
ブースを確認しよう!

9 絵しりとり
市川市と松戸市で絵しりとりをしよう! 絵心不要。協力して、どこまでしりとりを繋げられるかな?

●水色は市川からの出店・出展 ●緑色は松戸からの出店・出展 ●黒色は実行委員会企画

松戸会場：矢切神社会館
京成バス 下矢切下車 徒歩3分
販売・有料体験など

1 まる
生年月日で読み解く数秘術の数値を通して「自分との対話」を。やさしく寄り添うメッセージとともに、心がほっとゆるむ時間を過ごしましょう。

2 baobab tree*
いろんな石を集めて持っています。この石は誰かからもらったか、好きな言葉やアートを自由に描きましょう!どんな思いで選んだのか、どんな気持ちで描いたのか、お話しできたら嬉しいです。私が集めた作品や、作ったものの販売もします。

3 ビーズ・あおば
カラフルなビーズでブレスレット作り体験の初めでもかかんたんに楽しめます。おしゃべりしながら、ゆったりゆっくりの時間をどうぞ。色合わせでひとつひとつ違う可愛さが生まれます。

4 街のコーチング屋さん
場所を問わずに買い換える。言葉に立ち立つフレーミングを知るカードゲームを千葉商科大学の朽木ゼミの皆さんと開発。遊びながら知る体験と販売をしています。

5 きゅっきゅ8企画
「うたつむぎ」〜あなたへ あなたの大事な人へ。その場で絵で飾る。あなたの中にある思いや魅力、心が震える言葉や色を切り取って、その日までの「あなた」もしくは「あなたの大事な人」へ、詩を贈ります。

6 言の葉の棚
言の葉の棚では、皆様から様々な形や色に染み渡る言葉を集めています。中でも本にまつわるエピソードを頂き、そのエピソードを元に本を用いて、本のタイトルや中身が分からない状態で、皆様はエピソードを綴りに本と出逢う、新しいスタイルの本との出逢いの場を提供しています。

7 ルンルン
ポンポン・キャンディ・モンスターを作るという面白いパークを組み合わせるとオリジナルモンスターをつくるワークショップをします。

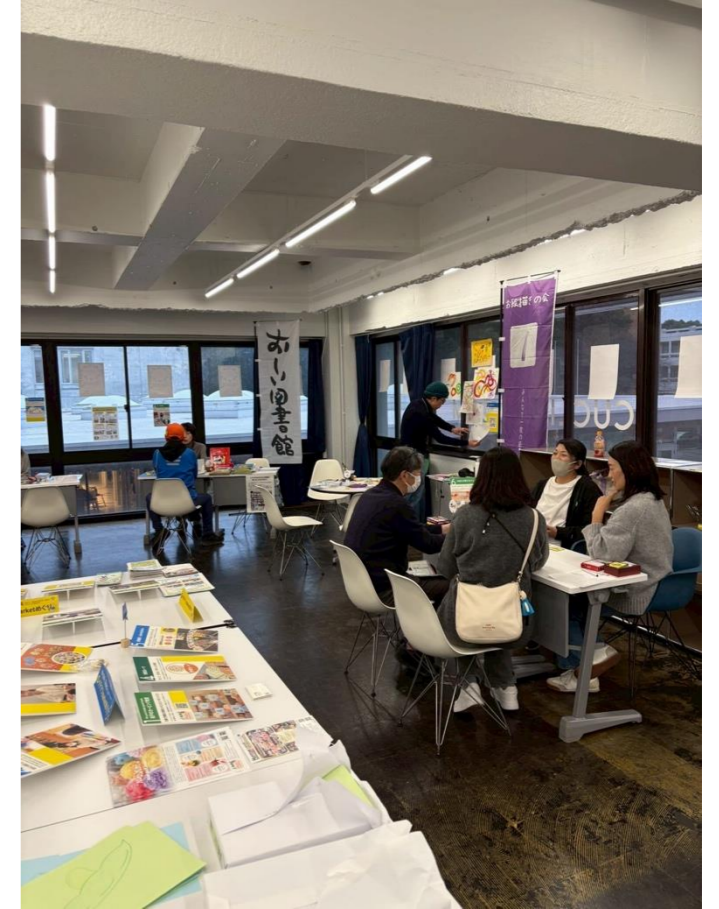
8 千葉商科大学総合政策学部 戸川和成ゼミナール / 合同会社のれんず
田原市の市民団体の協力を得て、千葉商科大学/戸川×和成ゼミナールが「世代を問わず楽しむ」をテーマに「防災マッチ」を制作体験できます。

9 CUCエシカル学生クラブ
フェアトレード、エシカル、SDGsに貢献する展示から作品販売にあたっての参加型ブース展開

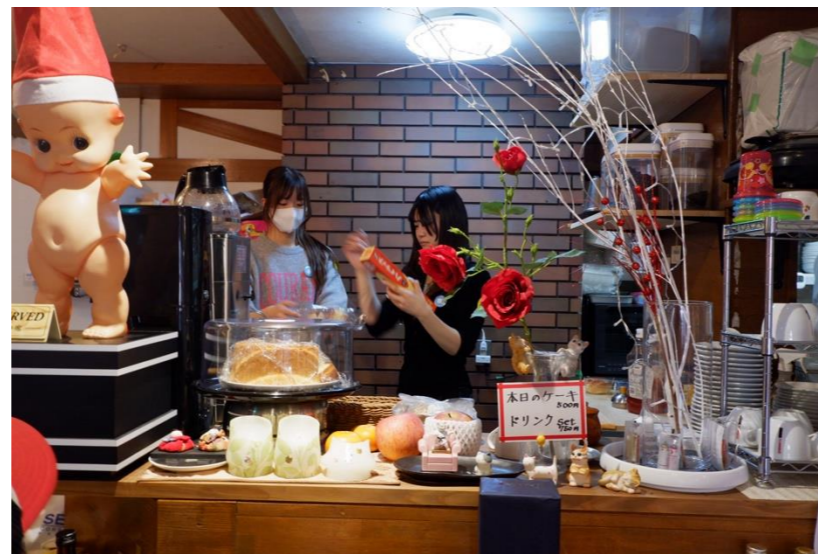
●水色は市川からの出店・出展 ●緑色は松戸からの出店・出展 ●黒色は実行委員会企画

当日配布パンフレットより

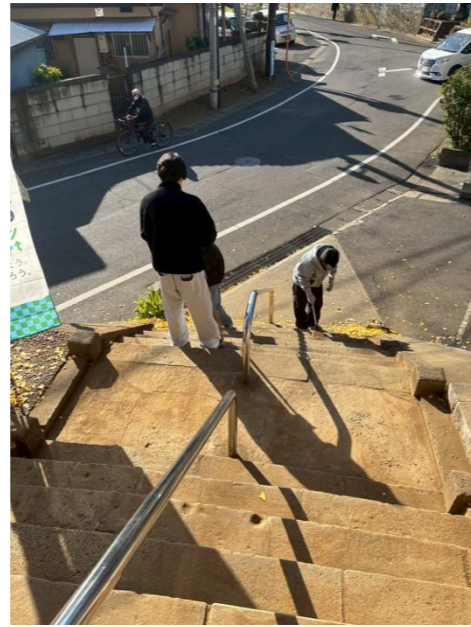
当日の様子：千葉商科大学HUB2Fリンクルーム



当日の様子：市川会場：カフェ「家とねこ」



当日の様子：松戸会場：矢切神社社会館



イチマツmarketとは

イチ

マツ

市川と松戸を「対話」でつなぎたい



【開催記録】

日時 2025年12月13日 10:30 - 16:30 (5時間)

会場 ● 千葉商科大学会場 HUB 2Fリンクルーム

● 市川会場 カフェ 「家とねこ」

● 松戸会場 矢切神社会館

出展者数 22

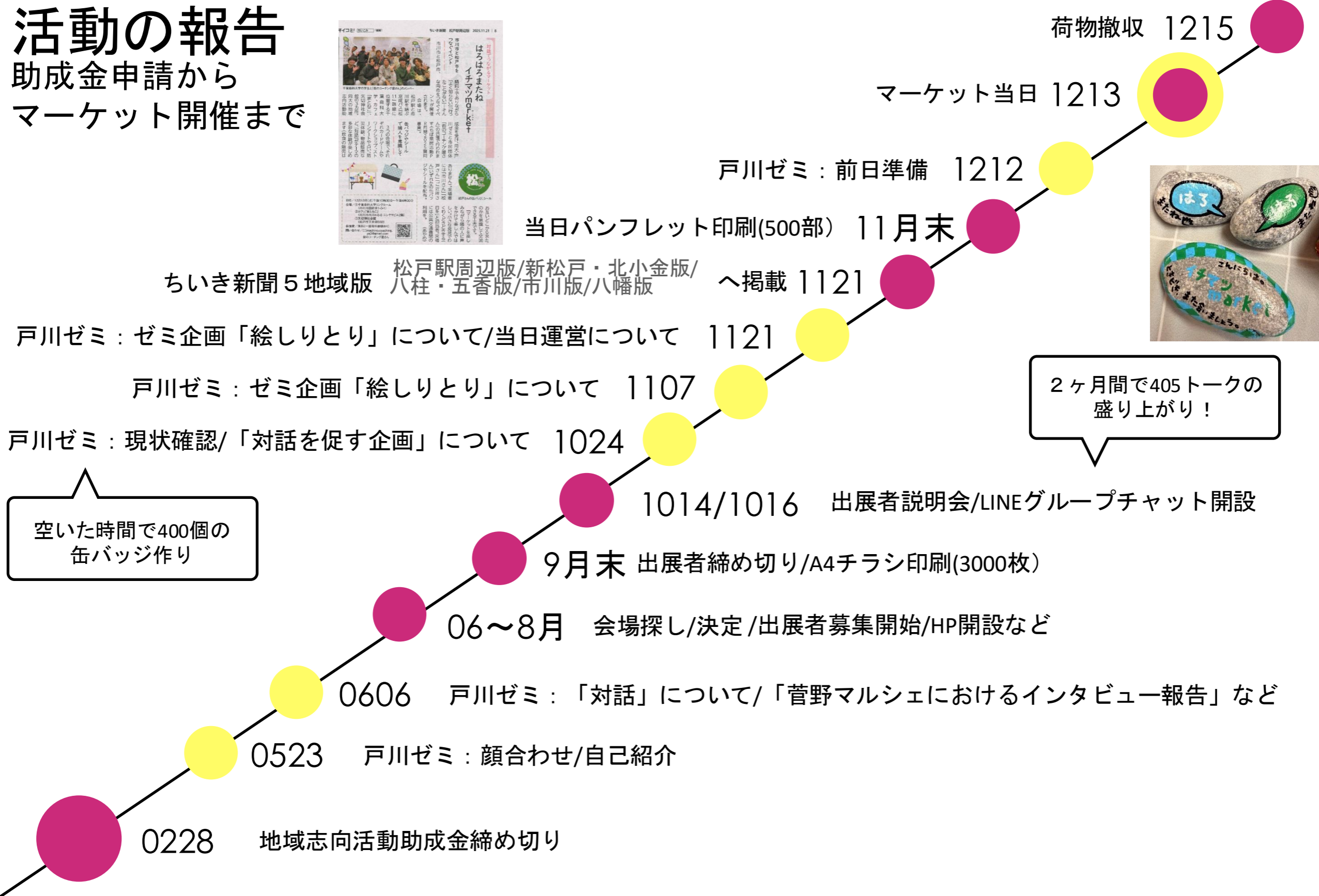
当日参加者数 約120名

ちば県民活動PR月間2025賛同事業



活動の報告

助成金申請から
マーケット開催まで



空いた時間で400個の
缶バッジ作り

得られたもの

出展者さん/運営メンバーの声

市川という街を少しですが、感じとる事が出来た。

普段なかなか行かない大学に行ったり、市川駅行きのバスに乗ったりと新しい体験が出来た。

全体として忘れ難い一日となりました。

学生さんと交流できたことが楽しかった。

「イチマツ」という言葉が2つの市をつなげるイメージに響くことがわかった。

矢切神社とご縁ができた。「また行きたい・懐かしい」場所になった。

「話すこと」だけでなく、「聴くこと」「受け止めること」の大切さを再認識

一方的な情報発信ではなく、来場者が「問いかけ」「考え」「返す」構造が作れた出店内容が実施できた。

市川と松戸のごみの分別などについて調べるきっかけになった

「対話」や「つながり」について考えるきっかけとなった。

松戸さんと市川さん



今回の展示で生まれたゴミ分別キャラクター
「まっつん」「いっちゃん」



交流会の最後に皆さんと

戸川ゼミ3年生のみなさんと

